



第36回
全日本ライフセービング種目別選手権大会
JAPAN INDIVIDUAL LIFESAVING CHAMPIONSHIP



6月17日(土)・18日(日)
白浜大浜海水浴場(静岡県下田市)

- 主催：公益財団法人日本ライフセービング協会
- 後援：国土交通省、海上保安庁、静岡県、下田市
- 助成：公益財団法人スポーツ安全協会
- 協力：一般社団法人下田市観光協会、認定特定非営利活動法人静岡県ライフセービング協会、特定非営利活動法人下田ライフセービングクラブ



小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険[®]



4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

保険期間

令和5年4月1日午前0時から
令和6年3月31日午後12時まで

保険内容

詳しい保険の内容は、
ホームページなどをご覧ください。

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	
子ども [※] (中学生以下)	スポーツ活動	A1	800円	
	文化活動 ボランティア活動 地域活動			
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円	
		B 65歳以上	1,200円	
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円	
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円	
子ども [※] (中学生以下)	ワイドコース 個人活動補償型	A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
		C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下	4,850円
大人 (高校生以上)		B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上	5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和5年4月1日」を基準とします。

スポあんネット

パソコン・スマホで
だれでも、かんたん
便利に使いやすい!



インターネット
で簡単
お手続き

公益財団法人 スポーツ安全協会



スポーツ安全保険 検索

LINE 公式アカウント



友だち募集中!

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室

☎ 0120-233-801
(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和5年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保



Greeting

ご挨拶



公益財団法人
日本ライフセービング協会
理事長 **入谷 拓哉**

サーフカーニバル 第36回全日本ライフセービング種目別選手権大会を開催するにあたり、主催者を代表いたしまして、ここに謹んでご挨拶申し上げます。

本大会の会場となる白浜大浜海岸（静岡県下田市）は、遡ること1992年、国際ライフセービング連盟が主催する世界選手権「Rescue' 92」が開催された場所です。国内外にライフセービングの認知を大きく広める国際的なイベントとなり、日本におけるライフセービングの普及に大きな影響を与えました。全日本種目別選手権は、「Rescue' 92」のレガシーとしての想いを引き継ぎ、全国各地を転々としながら今日まで開催を続けてまいりました。

本大会は、55チーム51名の選手がエントリーをしています。その中には、遠くオーストラリアのチームからの参加もございます。選手の皆様においては、国の垣根を越えて切磋琢磨し、ぜひとも親交を図っていただきたいと思っております。また本大会は、夏期シーズンを前に心身のコンディションを整えたり、あるいは、新年度からライフセービングを始めたメンバーが海の競技に初めて挑戦したりする大会として位置づけられています。ここで鍛え上げられた技術を、夏期シーズンの水辺の事故防止活動にも活かしてもらえたらと思っております。
















































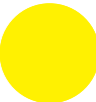







結びに、本大会開催にあたり、多大なるご支援とご尽力を賜りました下田市をはじめとする関係諸機関、関係各位に対しまして御礼申し上げます。



Teams & Caps

チーム&キャップ



- | | | | | | | | |
|---|--|---|---|---|--|---|--|
| 
1. 愛知 LSC | 
8. 大竹 SLSC | 
15. 杏林大学 LSC | 
22. 順天堂大学 LSC | 
29. 館山 SLSC | 
36. 東海大学湘南校舎 LSC | 
43. 日本女子体育大学 LSC | 
50. 湯河原 LSC |
| 
2. 青山学院大学 LSC | 
9. 鹿嶋 LGT | 
16. 九十九里 LSC | 
23. 上智大学 LSC | 
30. 茅ヶ崎 SLSC | 
37. 東京消防庁 LSC | 
44. 波崎 SLSC | 
51. 横浜海の公園 LSC |
| 
3. 熱川 LSC | 
10. 勝浦 LSC | 
17. 国士館大学 LSC | 
24. 新宮 LSC | 
31. 中央大学 LSC | 
38. 東京女子体育大学 LSC | 
45. BMD/-スカワSLSC | 
52. 流通経済大学 LSC |
| 
4. 淡路島 LSC | 
11. 神奈川大学 LSC | 
18. 式根島 LSC | 
25. 逗子 SLSC | 
32. 銚子 LC | 
39. 西伊豆・松崎 LSC | 
46. 法政大学 SLSC | 
53. 早稲田大学 LSC |
| 
5. 岩井 LSC | 
12. 鎌倉 LG | 
19. 実践女子大学 LSC | 
26. 成蹊大学 LSC | 
33. 辻堂 LC | 
40. 西浜 SLSC | 
47. 南伊豆 LSC | 
54. 和田浦 LSC |
| 
6. 大磯 LSC | 
13. 鴨川 LSC | 
20. 下田 LSC | 
27. 成城大学 LSC | 
34. 帝京大学 LSC | 
41. 日本体育大学 LSC | 
48. 明治国際医療大学 LSC | 
55. 武蔵野大学 LSC |
| 
7. 大阪 LSC | 
14. KITAJIMAQUATICS | 
21. 十文字中学 / 高校 LSC | 
28. 拓殖大学 LSC | 
35. 東海大学静岡 LSC | 
42. 日体大荏原高等学校 LSC | 
49. 由比ガ浜 SLSC | |



Staff

スタッフ



●大会役員

大会会長	入谷 拓哉 (理事長)
大会副会長	高野 絵美 (副理事長) 松本 貴行 (副理事長)
大会役員	石川 仁憲 (常務理事) 風間 隆宏 (常務理事) 平野 玲奈 (理事) 鎌田 綾子 (理事) 白井 勇喜 (理事) 中川 容子 (理事) 細田 直彦 (理事)

●実行委員会

実行委員長	田村 憲章 (LSスポーツ本部長) 青木 将展 (LSスポーツ副本部長/スポーツ育成委員長)
実行委員	上野 凌 (LSスポーツ副本部長/スポーツ戦略委員長) 出木谷 啓太 (アスリート委員長) 平藤 昌寛 (競技安全委員長) 天野 駿介 (競技安全委員) 中島 典子 (競技審判委員長) 高野 絵美 (広報室長) 山口 智史 (下田LSC/広報室委員)
	川地 政夫 (事務局長) 水川 雅司 (事務局職員/LS副本部長)

●規律委員会

委員長	田村 憲章
委員	青木 将展 川地 政夫 水川 雅司

●安全対策委員会

委員長	田村 憲章
委員	中島 典子 平藤 昌寛 天野 駿介 山口 智史 水川 雅司

●競技運営審判

チーフレフリー	中島 典子
リエゾンオフィサー	藤田 善照 18
ヘッドスコアラ	相馬 義彦 石塚 康敬 佐竹 瑞紀

<ビーチエリア>

セクショナルレフリー	日馬 孝昌
マーシャル	高梨 洋子 仲 真紘
スターター	八百市 亮太 鈴木 菜月羽
コースジャッジ	坂本 靖 市川 紅里 本間 健資 脇田 彰吾 榎園 翔海 倉内 優奈 高品 桃 丸山 開誠 村岸 郁哉 深澤 良磨 1鶴蘭 理菜 18
レコーダー	坂本 千佳子 三沢 莉瑚

<サーフエリアA>

セクショナルレフリー	奈良部 真弓
マーシャル	斎藤 健一郎 増田 陽太
スターター	名須川 紗綾 中島 静香
コースジャッジ	吉田 健博 松岡 翼希 山崎 航汰 赤間 拓夢 小谷 凜乃 佐川 陽香 住吉 玄德 武井 遥希 福岡 藍人
レコーダー	大山 ルミ 佐々木 陽奈

<サーフエリアB>

セクショナルレフリー	泉田 昌美
マーシャル	正木 萌香 中村 紗也香
スターター	猪又 美佳 梅林 寛人
コースジャッジ	山下 純平 間瀬 菜乃 藁谷 太一 菊池 一真 篠原 直希 世儀 十那実 田之上 紗和子 本澤 匠真 矢崎 翔也
レコーダー	高浦 悠希 川隅 しのぶ

<ビデオ記録員>

大熊 順一 安井 穂乃香 玉虫 湧也 深谷 徳香 酒井 響和子 田中 綾乃 吉崎 逸輝 村山 実優 吉村 彩
--

<IRB審判員>

平藤 昌寛 上野 義洋 縄手 大志 橋本 和樹 中根 大文

●大会関係スタッフ

安全課	溝上 晴斗 高橋 颯 石川 優太 千葉 壽也 國分 渚月 佐川 誠也 小林 巧 友部 真也 柘植 英城 八代 岳人 牛澤 帆夏 磯部 光太郎 倉田 開 清水 麻衣子
	中村 藍 竹内 健 坂本 潮音 金川 もも 浜地 憲太郎 飯塚 剛志 森 陽菜子 間根山 花子 石井 誠 富田 和佳子 岡村 ひかり 長瀬 柊
医務	朽方 規喜
オフィシャルカメラ	菅沼 浩
気象海象情報	小川 和幸 (WATER KIDS JAPAN)
救護・トレーナー	清水 伸子 国際武道大学トレーナーチーム
スポーツ育成委員会	青木 将展 荒井 宏和 植木 将人 大島 圭介 北矢 宗志 坂本 陸 筒井 健裕 具志堅 夕
スポーツ戦略委員会	上野 凌 戸向 陽介 小野 稜平 鈴木 耀太 小森 健登 平岡 由宇
競技安全委員会	平藤 昌寛 天野 駿介
広報室	高野 絵美
静岡県ライフセービング協会	諸節 智章 井藤 秀晃
運営協力	本多 通真 (オフサイド) 山口 智史 下田LSC
学生委員会	小松 彩香 泉 沙智子 浅見 知沙 町田 楓 大熊 美咲 加藤木 美咲 山本 湊斗 小久江 翔 服部 琉久 花澤 裕紀 尾木 貴允
事務局	水川 雅司



Competition Guide

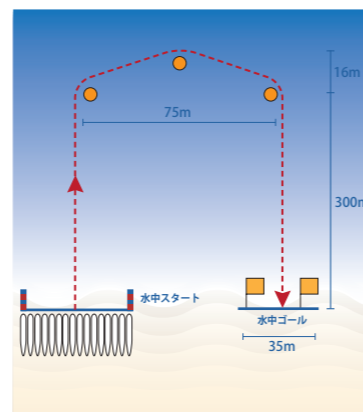
競技図



ゴールの先に 救う生命がある

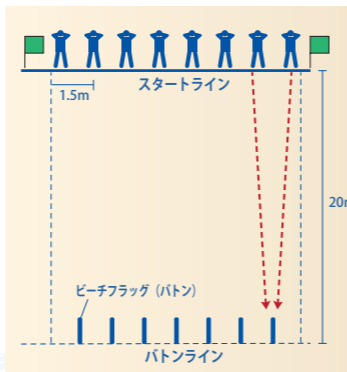
SURFSKI RACE サーフスキーレース

サーフスキーで約 300m 沖の 3 つのブイを回りゴールする。サーフスキーは、元々救助活動に使用されたが、競技用に改良され現在の形になった。スピードは出るが、5m を越える長さは大きな波に対しては最も扱いにくい器材である。それゆえ、大きな波に立ち向かう姿は圧巻である。



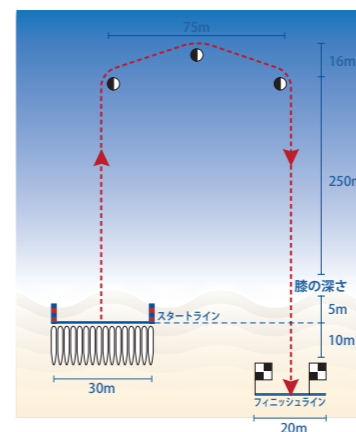
BEACH FLAGS ビーチフラッグス

砂浜で約 20m 離れたバトンラインに背を向けてうつ伏せになり、バトンラインに競技者より少ない数で置かれたビーチフラッグ（バトン）を取り合う。テレビ番組などでもお馴染みとなり、ライフセービング競技の中で最も知名度のある競技とされる。



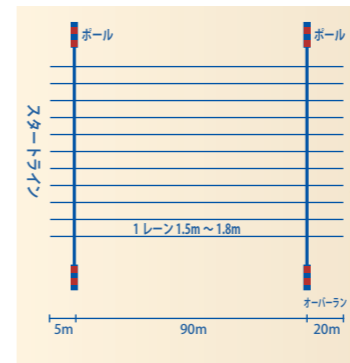
BOARD RACE ボードレース

パドルボードで約 270m 沖の 3 つのブイを回り浜へ戻る。パドルボードの速さだけではなく、レース当日の波・風・潮流にも影響を受けるため、コンディションの悪い会場では、選手の実力差が明らかになる。



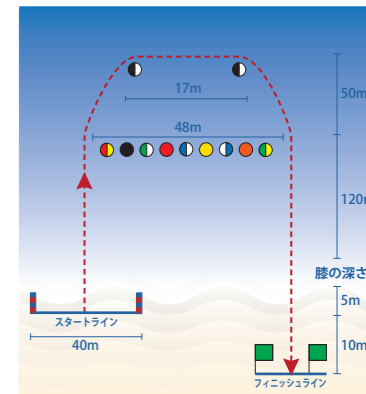
BEACH SPRINT ビーチスプリント

砂浜の直線コースを 90m 走る。柔らかい砂を走る場合、蹴った力が砂に吸収されるため、強く蹴り出すより大きく足を運ぶことが必要で、硬さのある陸上とは走り方が異なる。また、海岸によって砂の質が異なることも計算しなければならない。



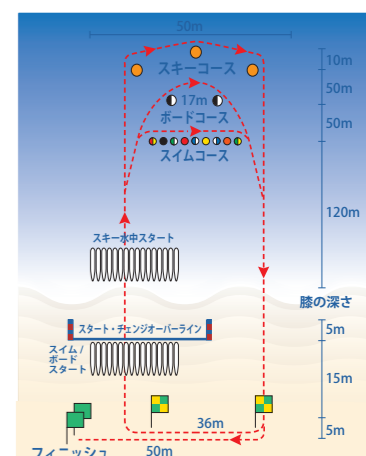
SURF RACE サーフレース

約 170m 沖合に設置した 2 つのブイを泳いで回り浜へ戻る。ライフセービングの基礎的トレーニングのひとつであり、シンプルだけに泳力そのものが問われる競技である。レース時の波・風・潮流等のコンディションをいかに活かすか、その判断力が必要とされる。



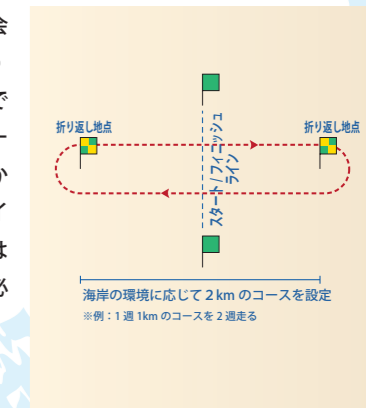
OCEANMAN / OCEANWOMAN オーシャンマン / オーシャンウーマン

スイム、パドルボード、サーフスキー、ビーチランの 4 種目を一人で行う。大会前に実施される抽選で競技順番が決定し、その順番によってレース展開が大きく変わってくる。4 種目をバランス良くこなすその勝者は、ミスター（ミス）ライフセーバーの名にふさわしい。



2 km BEACH RUN 2 km ビーチラン

海岸の環境に応じて競技会ごとに設定される 2 km のコースを走る。広い海岸で救助に向かう際、数百メートル走ってから救助に向かうことも想定される。ライフセーバーは泳ぐだけではなく、長距離を走る力も必要とされる。





Timetable

タイムテーブル

ビーチエリア			サーフエリアA			サーフエリアB		
開始	種目名	区分	開始	種目名	区分	開始	種目名	区分
8:00	安全対策委員会/実行委員会							
10:00	競技役員会議							
11:00	ビーチスプリント (男子)	(予選)	11:00	サーフスキーレース (女子)	(予選)	11:00	サーフスキーレース (女子)	(予選)
11:50	(休憩・昼食)		11:10	サーフスキーレース (男子)	(予選)	11:10	サーフスキーレース (男子)	(予選)
			11:50	ボードレース (女子)	(予選)	11:50	ボードレース (女子)	(予選)
			12:25	(休憩・昼食)		12:30	(休憩・昼食)	
12:40	ビーチスプリント (女子)	(予選)						
13:05	ビーチスプリント (男子)	(2次予選)	13:30	ボードレース (男子)	(予選)	13:30	ボードレース (男子)	(予選)
14:15	ビーチスプリント (女子)	(準決勝)	14:30	サーフレース (女子)	(予選)	14:30	サーフレース (女子)	(予選)
14:30	ビーチスプリント (男子)	(準決勝)	14:45	サーフレース (男子)	(予選)	14:45	サーフレース (男子)	(予選)
15:20	ビーチスプリント (女子)	(決勝)	15:25	サーフスキーレース (男子)	(準決勝)	15:25	サーフスキーレース (男子)	(準決勝)
15:30	ビーチスプリント (男子)	(決勝)	15:45	ボードレース (女子)	(2次予選)	15:45	ボードレース (女子)	(2次予選)
			16:00	ボードレース (男子)	(2次予選)	16:00	ボードレース (男子)	(2次予選)
16:40	表彰 (ビーチスプリント)							
17:00	1日目終了予定							

ビーチエリア			サーフエリアA			サーフエリアB		
開始	種目名	区分	開始	種目名	区分	開始	種目名	区分
6:30	安全対策委員会/実行委員会							
7:00	競技役員会議							
7:45	2kmビーチラン (男子)	(予選)						
8:00	ビーチフラッグス (女子)	(予選)	8:35	ボードレース (男子)	(準決勝)	8:35	ボードレース (男子)	(準決勝)
			8:45	ボードレース (女子)	(準決勝)	8:45	ボードレース (女子)	(準決勝)
8:55	ビーチフラッグス (男子)	(予選)	9:25	オーシャンウーマン	(予選)	9:25	オーシャンウーマン	(予選)
			10:05	オーシャンマン	(予選)	9:45	オーシャンマン	(予選)
10:55	ビーチフラッグス (女子)	(2次予選)				10:40	サーフレース (女子)	(決勝)
11:25	ビーチフラッグス (男子)	(2次予選)				10:55	サーフレース (男子)	(決勝)
12:15	(休憩・昼食)					11:30	サーフスキーレース (女子)	(決勝)
						11:40	サーフスキーレース (男子)	(決勝)
13:00	ビーチフラッグス (女子)	(準決勝)				11:50	(休憩・昼食)	
13:40	ビーチフラッグス (男子)	(準決勝)				12:35	ボードレース (女子)	(決勝)
14:45	2kmビーチラン (女子)	(決勝)				12:45	ボードレース (男子)	(決勝)
15:00	2kmビーチラン (男子)	(決勝)				13:15	オーシャンウーマン	(決勝)
15:25	ビーチフラッグス (女子)	(決勝)				13:35	オーシャンマン	(決勝)
	ビーチフラッグス (男子)	(決勝)						
16:30	表彰 (サーフレース、サーフスキーレース、ボードレース、オーシャンマン/オーシャンウーマン、2kmビーチラン、ビーチフラッグス)							
17:00	全体終了 (予定)							

